

江東区 飼い主のいない猫の 去勢又は不妊手術費助成事業

江東区では、猫の増えすぎを抑制し、人にも動物にも優しい町をつくるために、
飼い主のいない猫の去勢・不妊手術費用を助成しています。



助成対象猫 区内に生息している飼い主のいない猫

申請対象者 区内に在住又は在勤する方

助成金額 1頭につき(上限) オス:1万円 メス:2万円(妊娠猫も含む)

手続きの主な流れ

- 保護・捕獲前に申し込みが必要です。
- 飼い猫、保護捕獲後の猫は助成対象になりません。

1 保健所窓口で、「事前確認申出書」を記入し提出

手術前の猫の写真を添付

- 申請時に持参するもの**
- 区内在住・在勤を確認できるもの(保険証等)
 - 印鑑(朱肉印に限る)

2 区から指定された動物病院で手術



3 「助成金交付申請書」を記入し提出

手術後(耳カット済)の猫の写真を添付

お問い合わせ先

江東区保健所生活衛生課生活衛生係
〒135-0016 江東区東陽2-1-1 TEL:3647-5844(ダイヤルイン)

不幸な猫を増やさないために

～飼い主のいない猫対策～

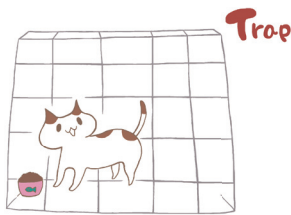
●「飼い主のいない猫」とは？

猫は昔から人と共に生きてきた動物で、「飼い主のいない猫」は、飼い猫が捨てられて増えたのが始まりです。飼い主のいない猫が多すぎると、フン尿等の迷惑を周囲に及ぼすことがあります。これ以上飼い主のいない猫を増やさないためには、猫の飼い主が責任ある飼い方をするとともに、不幸な猫を増やさない取り組みが必要です。

●飼い主のいない猫の数を減らす取り組み

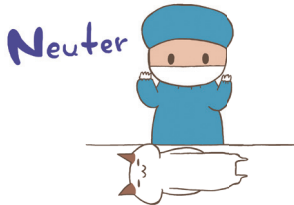
TNR活動

飼い主のいない外で暮らすねこと共生するための取り組みです。



Trap トラップ 飼い主のいないねこを捕まえる

飼い主のいないねこが怪我をしないように考えられた捕獲器を使って、ねこを捕まえます。



Neuter ニューター 不妊手術

捕獲器を使って捕まえたねこを、指定のどうぶつ病院で去勢・不妊手術します。去勢・不妊手術が終わったしるしとして、耳先をV字型にカットします(さくらねこ)。



Return リターン もといた場所へ戻す

去勢・不妊手術後回復したねこを、捕まえた場所へ戻します。戻ったねこは地域のボランティアさん達と連携しながら、責任を持って管理され、人間と飼い主のいないねこが幸せに共生できるように、毎日活動が続けられています。

去勢・不妊手術をしないとどうなる？

- メス猫は生後4～12ヶ月で子猫を産めるようになり、年に2～3回出産可能とされ、1回に4～8頭ほどの子猫を産みます。
- 犬も増える速度は違いますが同様です。メス犬は生後6～9ヶ月で子犬を産めるようになり、年に2回出産可能とされ、1回に3～10頭ほどの子犬を産みます。

(環境省パンフレットより)

1頭のメス猫が…



1年後には
20頭以上



2年後には
80頭以上



3年後には
2000頭以上

